

平成26年9月3日
近畿中国森林管理局

8月19日からの大雨による広島県の山地災害発生箇所に係る
広島県及び(独)森林総合研究所との合同現地調査の実施について

8月19日からの大雨により広島県では1時間に約120ミリを超える猛烈な雨が観測され、これまでに土石流等による多数の死者、行方不明者を含む甚大な被害が発生しているところです。

このため、近畿中国森林管理局では、山地に起因する災害の発生状況等を把握するとともに、早期復旧に向けた対応を検討するため、広島県の災害担当者及び(独)森林総合研究所の専門家等と合同で現地調査を実施しますので、お知らせします。

記

- 日程 平成26年9月4日(木)～5日(金)
- 調査箇所 9月4日(木) 広島市安佐南区八木町(広島市一般廃棄物積替施設)
いぬもどりなるやま
(犬戻鳴山国有林)
9月5日(金) 午前: 広島市安佐南区八木4丁目(民有林)
9月5日(金) 午前: 広島市安佐北区三入南1丁目(たかまつやま高松山国有林)
- 専門家等 (独)森林総合研究所 水土保持研究領域
岡田危険度評価担当チーム長
大丸山地災害研究室長

【問い合わせ先】

近畿中国森林管理局 計画保全部 治山課
治山課長 徳留 善幸
〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-75
TEL : 06-6881-3486
FAX : 06-6355-2758